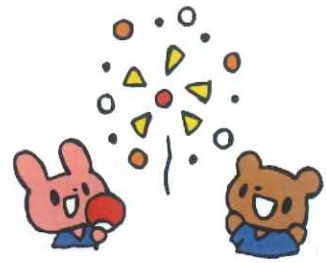




保育室だより

2026年8月1日 両国子育てひろば保育室



平年より1日遅く梅雨明けした関東地方。連日、気温の高い日が続いています。

6月中は、気温の低い日が多く水遊びではなく、お散歩に出かけていた子ども達。気温が高くなってきた頃から、水遊びにかかわると毎日ニコニコ、二階へ上がっていきます。

水遊びと言っても、タライの中はぬるま湯。スコップですくったり、器に入れてこぼしたり一人ひとりが楽しんでいます。まだまだ、これから夏本番。夏ならではの遊びを思いっきり楽しんで欲しいなと思います。水分・休養をとりながら、生活リズムを崩さずに暑い夏を乗り切っていきましょう。



おひさま 友だちに興味を持ち始めたおひさま組さん。おもちゃをどうぞと貸そうとしたり、顔を見つめて合ってニコッと笑ったり、時々おもちゃの取り合い押したり成長した姿を見せてくれています。

“友だち”を知り、遊びをさらに楽しめるようになっていきます。

これから、暑い夏も本番です。体調管理に気をつけながら、夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。

そら 暑さが本格的になり、水遊びが気持ち良い季節となりました。子ども達は、怖がることなく「つめたい!」「気持ちいい!」という表情を見せながら笑顔あふれる時間を過ごしています!! 水鉄砲の使い方も少しずつ上手になり、水を入れて勢いよく飛ばしたり、保育者にこっそり水をかけては「イヒヒ〜」といったずらっぽく笑う、かわいらしい姿も見られます♪

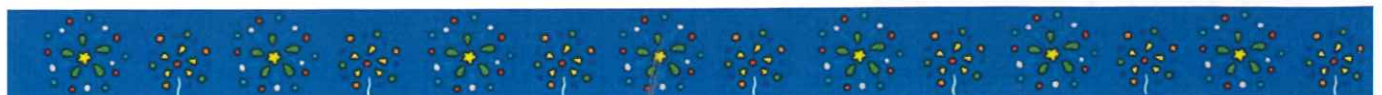
これからも体調管理や安全面に配慮しながら、水の冷たさや心地よさを感じ、夏ならではの遊びを思いっきり楽しんでいきたいと思っています。

にじ 水遊びでは、それぞれが思い思いの楽しみ方を見つけています。雨シャワーやシャワートンネルでは、最初から水がかかってもへっちゃらで、気持ちよさそうに何度もくぐり抜け、笑顔を見せる子どもたち。一方で、ジョウロやカップを使って水をすくったり移し替えたりと黙々と遊びに夢中になる姿も見られます。友だちや保育者とのやり取りを楽しみながら、「つめたいね」「もう1回!」と何度も水に触れ、水の感触や流れの面白さを味わっています。一人ひとりが自分らしい遊び方で、夏ならではの開放感を満喫する毎日です。これからも安全に配慮しながら、水に親しみ、楽しい経験をたくさん重ねていきたいと思っています。



汗をかこう!! 汗をかくことは、元気な体づくりにつながります。人の体は汗をかくことで体温や水分量を調節し、新陳代謝も活発になるからです。その他、体内の疲労物質を排出したり、自律神経のバランスを整える役割も果たしています。

汗をかいた後は… 子どもはおとなよりもたくさんの汗をかきます。皮膚の抵抗力も弱いので、あせもがでやすくなります。こまめに汗を拭き、衣服を取り替えましょう。水分補給を忘れずに行いましょう。



これから、夏ならではの楽しい計画のあるご家庭もあると思いますが、無理のない計画で、くれぐれも熱中症になったり、遊具でやけどをしたりしないよう安全に気をつけて、楽しい思い出をたくさん作って欲しいなと思っています。